

翻訳会社との付き合い方

翻訳見積りのポイント

1. 翻訳見積りの内訳
2. 翻訳の費用について
まとめ

翻訳+αの見積りについて

はじめに押さえておきたい要点とは？

初めて業務で翻訳が必要になった方、翻訳発注担当になった方向けに、翻訳費用や翻訳依頼のコツを資料にまとめました。



アイ・ディー・エー 株式会社

1. 翻訳見積りの内訳

翻訳見積りの内訳

翻訳会社からの翻訳見積りは大きく下記の2つの要素に分かれます。

① 翻訳の費用

翻訳費用は、

翻訳単価 × **文字数**[※]
で算出されます。

複数言語に翻訳する場合は、言語ごとに翻訳費用を計上します。
(翻訳の内部校正は翻訳費用に含まれます)

※キャッチコピーなどのクリエイティブな作業が求められる案件では、時間工数換算で見積もる場合があります。

② 翻訳以外の付随する費用

これらはお客様のご要望や原稿の状態に応じてお見積りしています。

代表的な例：

- 翻訳原稿作成費用 **翻訳の前工程**
- 原稿の文字起こし費用 **翻訳の前工程**
- 翻訳メモリの管理費用 **翻訳の後工程**
- 翻訳後の制作業務の費用 **翻訳の後工程**
「ドキュメント/ウェブ」

2. 翻訳の費用について

翻訳見積りは基本的に「翻訳単価 × 文字数」

例) 「1文字あたり20円」の単価の場合

「3,000字」の原稿の場合

20円 × 3,000字 = 6万円 (税別)

文字数が2倍の「6,000字」の原稿の場合

20円 × 6,000字 = 12万円 (税別)

翻訳費用も2倍になります

※上記は「翻訳前の原稿の文字数」で算出しています。

例外もありますが、基本的には「**原稿の文字数で見積もる**」と考えていただいてよいと思います。



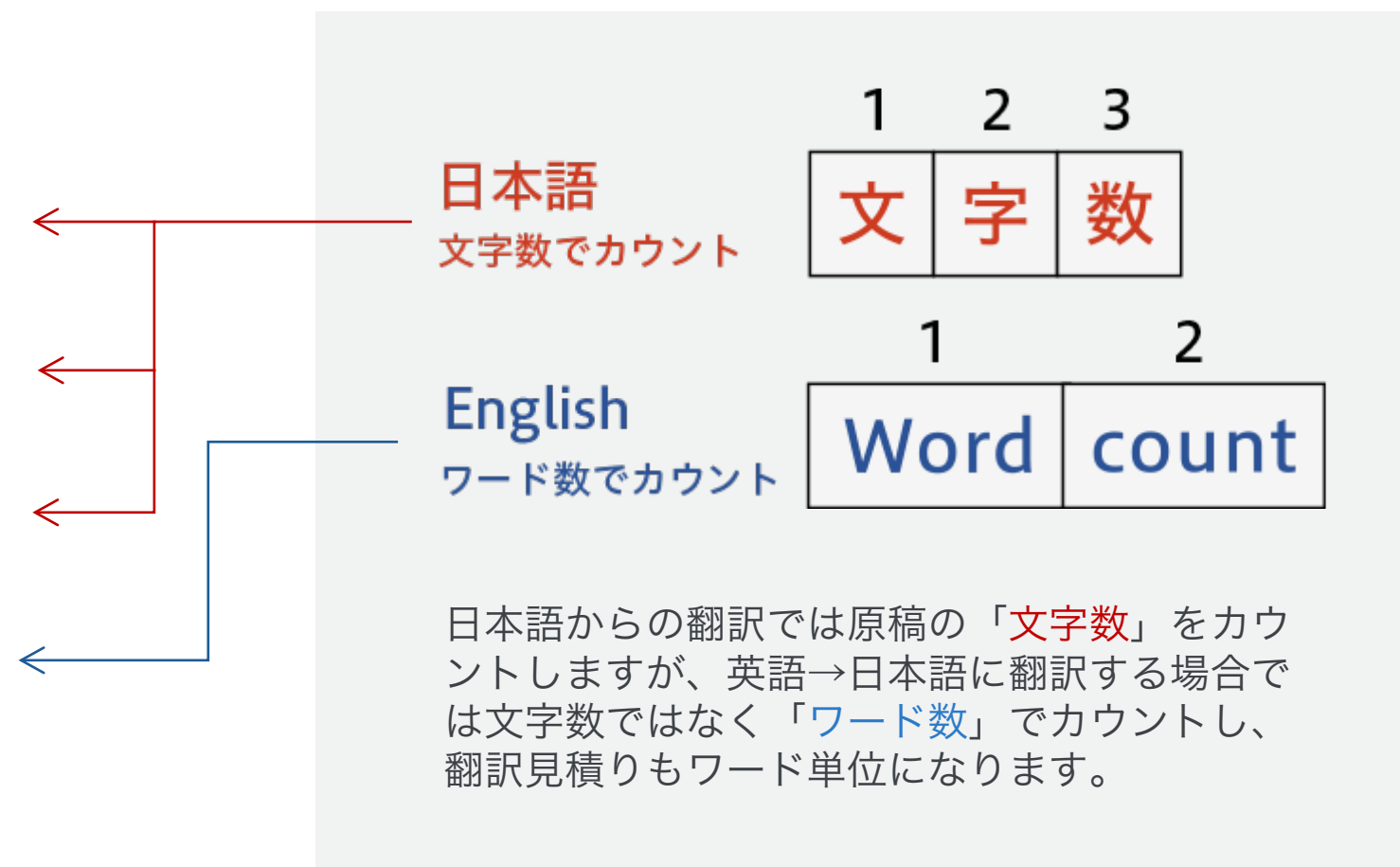
翻訳の見積りは、**テキストの数が重要**になります。

翻訳単価は言語ごとに異なる

翻訳会社では、言語別に標準の翻訳単価を設定しています。
 例えば下記のようなイメージで、「何語から何語への翻訳か」で単価が変わります。
 また、翻訳者の少ない希少言語は、単価が高くなる傾向があります。

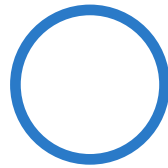
例	言語	単価
1	日本語 → 英語	20円/字
2	日本語 → 簡体字中国語	18円/字
3	日本語 → 韓国語	18円/字
2	英語 → 日本語	30円/ワード

※サンプル価格



日本語から直接翻訳しやすい/しにくい言語

翻訳の世界の標準は「**英語から各国語**」 → 英語を使える翻訳者の数が圧倒的に多いため



英語や中国語（簡体字・繁体字）、韓国語は、日本語から翻訳できる翻訳者の数が十分にいるため、概ね日本語から翻訳できます。



東欧を含む欧州、ラテンアメリカ、中東、アフリカ、一部アジア地域など

日本語から直接翻訳できる翻訳者が少ない言語については、「**いったん英語の翻訳が完了した後に英語から翻訳する**」場合が主流です。



ただし、英語が不要な案件については、直接目的の言語へ翻訳することも可能ですので、お気軽にご相談ください。

※言語によっては、日本語から直接翻訳することができない場合もございます。

翻訳単価は原稿の内容と分量によって変わる

専門知識が必要な原稿の場合

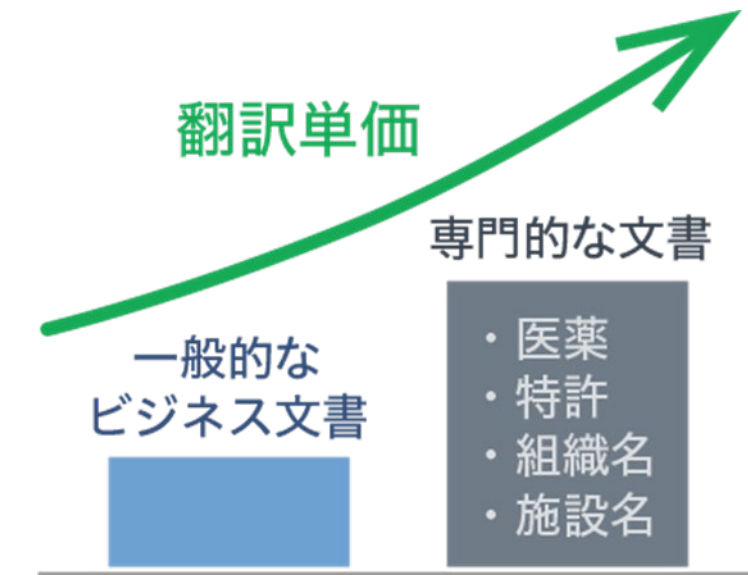
医薬や特許など、その**業界の知識が必要になる原稿**では、その知見のある翻訳者をアサインしますので、一般的なビジネス文書の翻訳よりも単価は高くなります。

また、組織名や施設名などの**固有名詞が多く出てくる原稿**は、通常の翻訳より単価が高くなる傾向があります。

例えば日本語から英語の観光マップを制作する場合、翻訳に加えて「その施設の英語の正式表記」を調べる必要があり、翻訳作業だけでなく、定訳の調査に工数がかかるためです。

分量が膨大な原稿の場合

翻訳分量が大きい時に**ボリュームディスカウント**を適用する場合があります。



Volume Discount

1,000字の原稿と10万字の原稿では、同じレベルの翻訳でも単価を調整できる場合があります。

翻訳の「ミニマム費用」について

翻訳には「**ミニマム費用**」という考え方があります。

日本語原稿の場合は400字、英語原稿の場合は200ワード分の費用をミニマム費用の目安としている翻訳会社が（海外も含めて）多いようです。

日本語
400文字

英語
200ワード

例えば「18円/字」の単価設定で「100文字」だけの翻訳をご依頼いただいた場合でも、
「18円 × 100字 = 1,800円」の見積りにはならず、



ミニマム費用「18円 × 400字 = 7,200円」のお見積りになります。



翻訳業務には翻訳コーディネーター、翻訳者、校正者などが関わり、翻訳分量にかかわらず一定の稼働が必要になりますので、最小限必要になる工数としてご理解いただければ幸いです。

まとめ

翻訳見積りの確認ポイントをまとめると下記のようにになります。

- 翻訳の見積りは「翻訳費用」と「付随する翻訳以外の費用」で構成 → 翻訳費用：翻訳単価 × 文字数（ワード数）で算出する
付随する費用：原稿文字起こし / 翻訳後の制作業務 / 翻訳メモリの管理費用など
- 何語からの翻訳か → 英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語は日本語から翻訳
それ以外の言語は、英語に翻訳してから英語から翻訳することが多い
- 翻訳単価は、言語や原稿の内容・分量で異なる → 原文言語および訳文言語によって翻訳単価が変わる
専門知識が必要な原稿は翻訳単価が上がる
原稿が膨大な時にボリュームディスカウントを適用できる場合がある
- ミニмум費用 → 翻訳文字数が一定の分量に満たない場合は、ミニмум費用を適用する

➡ 翻訳の費用について、ご不明な点やご相談があれば、お気軽にお問合せ下さい。

翻訳+ α の見積りについて

翻訳の他に、カタログやウェブサイトなどの制作も併せて依頼する場合



アイ・ディー・エーでは**翻訳**と**ドキュメント・ウェブサイト**の制作をワンストップで提供していますので、翻訳したものを制作物に仕上げるところまで、まとめて見積りすることが可能です。

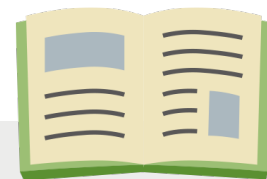
まとめてご依頼いただくことで、翻訳と制作を別々に発注するよりも手間やコストを抑えられます。

ご依頼例



WordやExcelで日本語原稿を入稿し、翻訳後のWord/Excelを納品してほしい。

翻訳 お見積り



簡体字の会社案内を作りたい。

翻訳 + **ドキュメント制作**
まとめてお見積り



英語のホームページを作りたい。制作も全て任せたい。

翻訳 + **ウェブサイト制作**
まとめてお見積り



英語のホームページを作りたいが、制作は現行の制作会社が行うので翻訳だけでよい。

翻訳 お見積り

※アイ・ディー・エーでは、HTML内のテキストを翻訳後の言語にそのまま置き換える、html翻訳サービスも提供しています



見積り承ります

翻訳原稿が電子データ（Word, Excel、PowerPoint、PDFなど）の場合は、Eメール添付にてお送りください。
紙原稿の場合は、スキャンデータをEメール添付でお送りいただくか、FAX（06-6360-6303）にてお送りください。

電子データの方がお見積もりや翻訳が早くできますので、できるだけ電子データのご提供をお願いいたします。

新規のお客様

まずは、弊社お問い合わせフォームにてお問い合わせください。
後ほど、担当者からメールにてご連絡差し上げます。

弊社ウェブサイトのお問い合わせフォーム

<https://www.idanet.co.jp/contact/contact-form/>

サービス詳細・お問い合わせは、弊社ウェブサイトへ

www.idanet.co.jp



アイ・ディー・エー株式会社

〒530-0051 大阪市北区太融寺町1-17 梅田アスカビル

TEL : 06-6360-6300

FAX : 06-6360-6303